

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

試験科目 映像学 科目

## 問 1

以下の (1) ~ (3) のうち、2つを選んで、それぞれ 10~15 行の範囲内で、日本語または英語で解答してください。例に挙げる作品、理論、歴史はどこの国・地域のものでも構いません。

- (1) 映像作品における物語と空間の関係について、具体的な作品を一つ取り上げ、自分が最も重要と考える点をわかりやすく説明してください。
- (2) 初期映画の頃からの映画史を振り返ると、映画の上映・視聴には多様な形態があったことがわかります。映画史の中から、映画の異なる上映・視聴の形態を 3つ取り上げ、それらを比較しながらそれぞれの時代的・形態的特徴をわかりやすく説明してください。
- (3) 映像とイデオロギーの関係について、理論を一つ取り上げながら自分の考えをわかりやすく説明してください。

## 問 2

次の英文は、学術雑誌 *JCMS: Journal of Cinema and Media Studies* (58, No. 4, Summer 2019) に掲載された、クリップ理論 (crip theory) に関する特集 (In Focus) の巻頭文 (Robert McRuer, "Introduction," pp. 134-135) からの抜粋です。このテキストに即して、続く問いに日本語または英語で答えてください。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

試験科目 映像学 科目

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

試験科目 映像学 科目

- (1) 本文には、映画表象における障がい者の2つのステレオタイプが示唆されています。それら2つを、引用ではなく、自分の言葉でわかりやすく説明してください。
- (2) クリップ理論とはどのようなもので、何を目的とするものだと著者は論じているでしょうか。引用ではなく、自分の言葉でわかりやすく説明してください。
- (3) 本文には、主流の映画やメディアにおける障がい者の位置付けが示唆されています。著者がそれをどのように示しているかについて、引用ではなく、自分の言葉でわかりやすく説明してください。

## 【解答にあたっての注意】

- ◆ 専門試験は、次の2つからなる。そのすべてを解答すること。
  - (1) 日本文化学に関する文献解読
  - (2) 日本文化学に関する論述問題
  
- ◆ 解答は「文献解読」「論述問題」に分け、それぞれの答案用紙を用いること。解答スペースが足りない場合は、答案用紙の2枚目に記述してもよい。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 文献解読 科目

次の文章は、一柳廣孝『無意識という物語——近代日本と「心」の行方』（2014年）の一部である。次の [1] [2] について答えなさい。

[1] この文章の趣意を 5 行程度で要約しなさい。

[2] 以下からキーワードを一つ以上選択し、この文章を批評しなさい。首尾一貫した論述を行うこと。

科学 規範 神経 語り 文学史

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 文献解読 科目

一九〇〇年前後から二、三〇年代にかけて、日本では活字文化が産業として発展し、文化装置としての価値を高めていった。なかでも文学は、活字文化のなかで活性化された重要なジャンルであり、多くの新聞や雑誌がそのメディアとなった。大正中期には書籍の流通システムが整備され、ベストセラーも登場しはじめる。文学は作者と作品の愛好者を中心とするミニマムな共同体内部の営みから脱却し、時代の文化的規範を生み出す場へと変貌した。やがて文学作品は、時代の道徳や倫理を体現した人生の指南書としても受容されていくこととなる。文学テクストが同時代の多様な社会的、文化的諸コードを内部に束ねた、貴重な歴史的資料としての側面を併せ持つことを考えれば、大正期の文学をめぐる動向は、同時代の「無意識」表象の分析対象にふさわしい。事実、文学は昭和初期のフロイト・ブームを先導するにあたって、重要な役割を果たしていた。

そもそも「無意識」をめぐる問題系は、人間の心の深奥を探っていた明治期の文学者にとって焦眉の課題であった。二葉亭四迷や夏目漱石、森鷗外らが意識と「無意識」をめぐる独自の思索を深め、作品に反映させていたことについては、近年さまざまな研究成果が公になっている。そして、大正期の先端的なフロイト受容とも関わりながら、持続的に「無意識」の文学的表象に取り組んだほぼ唯一の存在が、芥川龍之介である。その意味で芥川の描いた軌跡は、大正期における物語としての「無意識」の、代表的な様態を示している。

早くから夢に多大な関心を寄せていた芥川は、夢の象徴機能や寓意性を利用した作品や、夢のリアルな再現を指した作品を公にしている。やがて彼の関心は、夢の向こう側に広がる「不気味な」「無意識」領域へ接近していった。夢と「無意識」をめぐる芥川の残した言説には、大正期の文学場におけるフロイト受容の一端が示されていると同時に、日本における「心」や「靈魂」のイメージがフロイトとの接触によって変容するそのありようが、刻み込まれている。この間の文脈については、第6章から第9章で詳述する。

また「無意識」をめぐる芥川独自の軌跡は、時に、心霊学を媒体としたメートルリンクへの関心として表出し(第10章)、また時に、民俗的な恐怖の表象や心霊学的な世界観を取り込んだ作品の形で示されている(第11章)。こうした多方面にわたるアプローチは、やがて芥川を探偵小説というジャンルとも結びつけていった(第12章)。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 文献解読 科目

文壇のフロイト精神分析に対する関心が大きく高まるのは、大正時代の末期以降である。川端康成は「新進作家の新傾向解説」(大14・1、「文芸時代」)で、ダダイズムの理論的根柢のひとつとして精神分析における自由連想法を挙げ、ダダイストの詩が「時によると単語の無意味な連続に近く、きれぎれな心象の羅列に過ぎない」ものの、それは「詩人の頭の中の自由聯想の表出」だからであり、ゆえに彼らの試みからは「主観的な、直観的な、感覺的な新しい表現が導き出されるべき暗示を見出す」ことができる<sup>2</sup>と主張した。新時代にふさわしい文学理論のひとつとして精神分析を取り上げたこの一文は、後の新感覺派、新心理主義文学の先端性を際立たせるものとなった。

同年九月には、「文芸時代」の特集「科学的要素の新文芸に於ける地位」で、伊藤欽二が「精神分析学の芸術瞥見観」を発表している。また同時期には江戸川乱歩、甲賀三郎など、探偵小説のジャンルで精神分析への接近を見出すこともできる(補論)。昭和になると、明示的に精神分析を導入した探偵小説も登場する。水上呂理「精神分析」(昭3・6、「新青年」)、清澤淵「精神分析をされた女」(昭4・9、「新青年」)などである。

さらに昭和四(一九二九)年十二月から、『フロイト精神分析学全集』(春陽堂)、『フロイト精神分析大系』(アルス)が相次いで配本を開始し、伊藤整がフロイトやジョイスを新たな文学の方法論として紹介するとともに、精神分析小説として「夢のクロニク」(昭5・3、「詩と詩論」)、「感情細胞の断面」(昭5・5、「文芸レビュー」)を公にすることで、一般社会のフロイト認知は進み、文壇へのフロイト精神分析の影響も決定的となった。

芥川の「無意識」への接近は、このような文学場の動向に先行し、なおかつ連動している。この意味においても、芥川は大正期の「無意識」を体現した作家なのであり、日本における「無意識」という物語を考察するうえで、欠かせない分析対象といえるだろう。

近代化をめざしつつも、西洋とは全く異なる日本の社会、文化のなかで、「無意識」という物語はどのように編まれていったのか。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文化学

試験科目 論述問題 科目

次の [1] [2] について答えなさい。

[1] 近現代の文学・文化を考える際に、身体や身体性に着目することにより、どのようなことが考察できるか。具体的な事例・作品を挙げて、10行程度で具体的に論述しなさい。

[2] に掲げた事項についてそれぞれ知るところを述べなさい。回答する事項の記号を各々必ず記すこと。

- a. 吉屋信子
- b. 小島信夫
- c. 暴力と文学
- d. フェミニズムにおける男性

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化動態学

試験科目 科目

次の 4 問の中から、自分の研究計画に関連の深い 2 問を選んで解答しなさい。  
解答は下記の「解答上の注意」にもとづいて書きなさい。

《解答上の注意》

1. 解答は 1 問につき答案用紙 1 枚以内で書きなさい。
2. 答案用紙には受験番号、氏名および選択した問題番号を書きなさい。
3. 同一の答案用紙に複数の問題の解答を書いてはいけません。また答案用紙の裏面を使ってはいけません。

1. ケア労働とは何か。「ジェンダー」「再生産」「経済的価値」という 3 つの表現をすべて用いながら説明しなさい。

2. 歴史的イベントやさまざまな出来事の記憶を伝える回想録や日記を研究資料として使用することの利点とは何か。また、その際に留意すべき課題は何か。具体例をあげて、説明しなさい。

3. 近代化のプロセスはそれぞれの社会で一律ではない。初期に近代化がスタートしたヨーロッパでは 200 年以上の期間をかけて社会変容が起きているが、それにたいして、韓国は 100 年未満の期間でそうした変化を経験しており、それを韓国の研究者は「圧縮近代」と呼んでいる。それに倣って、日本の近代化を「半圧縮近代」と呼ぶ研究者もいる。こうした「圧縮近代」、「半圧縮近代」の特徴とはどのようなものか。具体的な事例を示しつつ、その理論的意味を論じなさい。

4. インターネットの登場によって、情報収集のあり方や情報発信のあり方が民主化されたとする言説が存在する。この主張について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ジェンダー学

試験科目

科目

下記の問 1～3 のうち 2 問を選択し、以下の①～③に従って、答案用紙に解答しなさい。

- ①答案用紙には受験番号、および選択した問題番号を書くこと。
- ②答案用紙は、1 問につき 1 枚を使用すること。スペースが足りない場合は、裏面を使用しても構わない。
- ③解答は序論・本論・結論の構成で書き、序論には主題 (Thesis Statement) を含めること。

問1 LGBTの人びとを対象にした福利厚生制度は、学校、職場、医療、行政など多様な領域で整備されつつある。そうした配偶者手当、慶弔休暇、結婚祝い金、転勤時の補助などを同性パートナーにも適用するような制度の多くは、その利用に際して、本人からの利用申請を前提としている。このことを踏まえ、これらの制度がLGBT当事者にとって利用しやすいものであるかどうかを検討しなさい。

問2 ポストフェミニズムについて、それ以前のフェミニズム理論との連続性または断絶の観点からどのような理解が考えられるか。理論的根拠を示しつつ、あなたの考えを論じなさい。

問3 現代において「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ Sexual and Reproductive Health and Rights」(「性と生殖に関する健康と権利」)が脅かされている、あるいは損なわれている具体的な事例を挙げ、その原因・理由を解説しなさい。

大学院入学試験問題  
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 メディア文化社会論

試験科目 メディア文化社会論 科目

メディア文化社会論の専門試験は、次の2つの形式からなる。

- (1) 論述問題 問1
- (2) 長文読解 問2-1、問2-2、問3

解答上の注意

- ◆解答用紙に受験番号、選択した問題番号を書きなさい。
- ◆解答用紙のスペースが足りない場合は、裏面を使用しても構いません。

(1) 論述問題

問1 次に挙げた A) から J) の中から 2 項目を選び、メディアと文化と社会の研究における重要性を含め、自分が知っている内容を述べなさい。選んだ項目の記号を明記した上で、日本語または英語でそれぞれ 5 行程度にまとめること。

- A) algorithmic governance アルゴリズムの統治
- B) citizen media 市民メディア
- C) common sense 常識
- D) cultural hegemony 文化的覇権
- E) fragmented consumption 断片化された消費
- F) recontextualization 再文脈化
- G) social constructivism 社会構築主義
- H) technological determinism 技術決定論
- I) toxic masculinity 有害な男性性
- J) overdetermination 重層的決定

2) 長文読解

次の文章は Mary Talbot 著の *Media Discourse: Representation and Interaction* (2007 年、Edinburgh University Press 出版)、18 頁 (15 行から 30 行) ~19 頁 (1 行から 23 行) からの抜粋です。これを読んで、問 2-1 と問 2-2 に日本語または英語で答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問 2-1 What are the positive and negative consequences for audiences of the tendency referred to in the underlined sentence? (1 2 行程度)

問 2-2 Referring to one specific example involving social media, elaborate on Scannell's concept of 'doubling'. (1 2 行程度)

次の文章は、ロバート・D・パットナム著『孤独なボウリング：米国コミュニティの崩壊と再生』（2006年、柏書房）、272頁（9行から15行）、273頁（3行から8行、16行から18行）、274頁（6行から22行）、275頁（1行から2行）からの抜粋です。これを読んで、問3に日本語または英語で答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

（中略）

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

（中略）

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

（中略）

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問3 筆者は、テレビ視聴スタイルと社会的つながりの変容との間に関連がある可能性を示唆しているが、その因果関係については慎重な姿勢を取っている。本文の議論について

- ・筆者の主張の強みと限界
- ・現代のデジタルメディアに当てはめた場合の妥当性を論じなさい。（24行程度）